

新しい国づくり

新しい国づくりの一番大切なことは「心の乱れ」「道義のすたれ」の立て直しである。真の平和は人の考え方の心の持ち方が天地自然の心と合致するまで人間の心が育つことより他にない。

幸運の基本

将来の運命は将来にはなく現在の手元にある
日々の生活が狂っていたら将来の幸は来ない
日々わづらでも真理に沿う生き方の積み重ねが
将来の幸運の基本となる

天の手紙

悩みは天から頂いたお手紙である。

手紙は「破りすてる」ことよりも読んでその天意を悟る
ことが大切である。人生観の誤り心使いの不
自然、それを反省し、正す。禍を転じて福と
なす。そなたの人生の明るい道が拓ける。

人間は「許す」という心を忘れては行けないよ

自分が変わった
ただ自分が変わった

分ぶんだけ運命もかわるよ

自分の癖性くせしょう分ぶんをとるためにはね 徳を積
まなければいけないよ 徳を積むために
はね人の心こころに光ひかりをつけろ 何でもいい世の
ため人のためにつくすことだね

自分を磨く

相ふれるすべての人を相手に自分を磨く身え
られた仕事に鍛えてもらおう逆境も又自分を磨く
砥石と心得て勇んで迎えるそのために全力を
こぼるそこにのみ自分が磨かれる道がある

この世は固く柔かく柔かく固くどち

らにも片寄らない中心が真理だよ

不運と別れる道

御主人がでたらめぞ苦しむ奥さんが随分あるけれどよく仕える合せる永年にあたりよく合せた奥さんには実に立派な子がたくさん育っている封建的になれというのではない自分の運命の不徳をよく見つめるそして天地の道に学んで対立するもの（合せる訓練をする）合せにくいから別れるこれでは自らの不徳と不運と別れることはできない

相手が悪いけれどその悪い相手と縁のあった自分
の運が悪い自分の運の悪くを变えながら
相手をよくくらかえようと思っても皆同じこと

親しみを覚える人

自分の考えをしかり握っている人がある他人のいい考えを
きくゆとりがない自分のいうことには自信をもちすぎる
他人の言げんを容れる明るく広くこれが大事である
こんな人が親しみを覚える人である

高く買えば物集まる 安く売れば人集まる

「高く買う」というのは物を買う時に相手の心と苦勞を大切に
買う 心を高く買うのである

「安く売れば」というのは自分を高ぶらない自分を大安売りするので
ある 因心をきせぬ明るい心 これを品物にそえて相手にさし上げる
儲けることを手下して商売するのは誤り 自分の商売を通して人の世
に奉仕するその結果として儲かる繁榮するこれが正しい道である

安心して生きる道

天地は公平である安心して生きる道は
自らを正し真理を悟り自然にそう生き
方を積み重ねるほかにない

頭のいい人間よりも機嫌のいい人間
魂のいい人間になりなさい

よい心のつみ重ねがよい習慣をつくるよい性格
になれるだから過去は今日で線をひくこれ
から日々を大切に生きていくことが必要だと思ふ

天命 運命

生まれて死ぬまで変わらないものそれが天命である
人間であるか犬であるか男か女か人生の縦系にあたる
横系は人の心であるこの二つが組み合わされて織り出
されるのが運命模様である天命は不変のもので
あつても運命は変わる心の使い方日々の働きによつて
変わるものである

子供に聞いてもらいたい

親に聞いてもらいたい夫や妻に聞けてもらいたい
そのためにはね 言えるだけの徳 言うて聞
けてもらえただけの徳を積まなければいけないよ

子孫を守る

兄弟は親のわけみたまである祖先は一家の種たねである親は一家の根であり子孫は枝葉である枝葉を守るには種を大切に根を喜ばすことが大切である

この世の中にぼくの助けた人は一人もいないよ 皆
縁あて結ばれた人である その人に助かる
理(わけ)が満らる所までとていた ぼくは只
天のお伝いをとせてもらっただけだよ

湯のみでもおさえつけたら動かさない人間も
同じことおさえつけたら動かさない手に
のせ浮かせてもらえば自由自在

徳が先行

人徳のある人は多くの人を集める 自由に
使う徳がなくなったら人は去る 自由に使え
ないだから徳分豊かな人になることが何より
も先決問題である

進んだ世の中に狂った不幸 哀れな事
件がたえない これは人間心の持ち方考
元方が真理に背^そむいている 進んだ文明
に追いつかなくなつた それを大自然の親
が教えられてゐるのである

不幸と災難

どんな生き物でも親が子を思い、子が親を
思う気持ちとは一緒だよ

理由なき殺生（せつ）はその家に不幸と災難
をもたらす

天のまばき

大自然のめぐみ 天のまばき これは目に見えない
だから計算に入れることを忘れやすい
一番大切なことを忘れてた 計算はやが
て狂い出すことになる

抵抗の尊さ

のれんに腕押しといわれるこれでは自分の方に
力がわいてこない抵抗がないからである

失敗も病気も災難も人生行路の二つの抵抗
である前進のためには必要なものである

皆病気で死ぬと思つてゐるだらうちがう
んだよ長生きさせるために天が病気に
させて色々とおしえて下さるんだよ

信仰の目標

宗教を信じる人が信者であるしかし同時に人間である人を引き入れることよりもまず自分の身心を清めること信者にする事よりもその人が人間として
りつぱに育てて貰いたいと祈りそのために奉仕すること
ことこれが一番大切である

大空の心

大空のごとき心の人
は差し向かう人の心を伸ばす
大空の心こそ
伸びゆく人の心である

男は縦系 女は横系

縦系と横系がぐみ合はれて布にちる縦系だけでも横系だけでも布にはちらない男は縦系女は横系夫婦親子家庭男と女が組み合はれて社会に役立つ御用が数多くできる

出したものが自分のもの

力を出せばカゴブがでる 声を出せばよい声になる
真心を出せば真実の人になれる

この世は出したものが自分のものである だから
私たちは日々喜びと感謝の心を出すことに努め
なければならぬ

私たちは聖人といわれる人の道すがらの
その形をまねるのではなくその方のその時々
の心のあり方 そのお言葉 そゝそ書かれ
た書物を大切にしたい